

## 「総合戦略」の策定により 更なる「申化」の年に……



愛南町長 清水雅文

新年明けましておめでとうござい  
ます。

皆様方におかれましては、ご健勝に  
て輝かしい新春をお迎えのことと心か  
らお喜び申し上げます。また、旧年中  
は町行政の各般にわたり、深いご理解  
と温かいご支援を賜り厚くお礼を申し  
上げます。

一昨年五月、日本創生会議が「地方  
消滅」を唱えたことで波紋が広がる中、  
安倍内閣では、人口減少社会において、  
いかに地方を再生するかという「地方  
創生」を重点施策に掲げ、各種の予算  
化とともに、「地方版総合戦略」の策定  
を要請されました。愛南町としても、  
合併十周年が経過し、改めて合併の原  
点でありました「主役は住民」のもとに、  
第一次産業を柱に、地域にある物と人  
を活かし磨くことで、地道に愛南町ら

しさを構築できる独自ビジョンの策定  
に向け、多方面にわたる皆様のご協力  
をいただいているところであります。

また、時を同じくして国におきまし  
ては、ＴＰＰの大筋合意が行われたと  
ころであります。私自身は、もう後  
戻りできない以上、条件が不利な愛南  
町であるだけに予算による一定の保護  
のもとに、所得向上につながる新たな  
施策を展開する好機につながることを  
念願するものであります。

そういう中で、農業分野におきまし  
ては、昨年七月に県との連携事業とし  
て愛南ゴールドの台湾輸出に向けた販  
売促進活動に、青年農業者を始め関係  
各位のご参加をいただき、私も同行し  
てまいりました。台湾の高級スーパー  
「裕毛屋」で行った販売プロモーション  
では、愛南ゴールドの生搾りジュース  
の提供や生果の販売を行いました。が、  
国も違えば、嗜好も異なり、お客さん  
の反応としては、「酸っぱい」という方  
もいれば、「美味しい」という方もおら  
れ、今後、何を強調して商品をアピ  
ルしていくのか、売り方にこだわる必  
要性を感じたところであります。

また、水産分野におきましては、県  
と愛媛大学南予水産研究センターが共  
同で養殖技術の開発に取り組んでおり  
ます。「全身中トロ」と言われるほど美  
味とされる「スマ」が、順調に成長し、  
今年には出荷できる見込みとなりまし  
た。すでに中村時広知事があらゆる媒

体を使つてのPRやトップセールスを  
行つており、先頃その名も「伊予の  
媛貴海」として決定し、トップブラン  
ドとしての期待が高まっております。

愛南の豊かな自然のもと愛情を込め  
て育てられた自慢の産品が、地域創生  
の起爆剤になってくれることを大いに  
期待しております。

さて、待望の新庁舎完成もいよいよ  
間近となつてまいりました。これまで  
複数の施設に分散していた行政機能を  
集約するとともに、新築としては全国  
で初といわれる県との合同庁舎化によ  
り、利便性の向上はもとより、安全・  
安心なまちづくりの拠点としての機能  
を発揮できるものと確信しております。  
新たな町のシンボルとして、誰からも  
愛され誇りとされるよう、職員全員が  
愛顔でお迎えしたいと考えております。  
今年も申年です。皆様の熱い思いが  
込められ策定される「総合戦略」の具  
体化に向け、更なる「申化」の年にし  
たいと考えております。

本年が町民の皆様にとりまして、  
幸多き飛躍の年となりますことを心か  
らお祈り申し上げます。年頭のごあいさつ  
といたします。

## く新しい年を迎えてく



愛南町議会議長 山下太三

新年明けましておめでとうござい  
ます。

町民の皆様には健やかで希望に満  
ちた新年をお迎えのことと存じま  
す。

年頭にあたり、議会を代表して謹  
んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、議会にお  
いては5月に申合せによる正副議長  
の交代と議会構成を変更し、議員  
任期の後半を議員一同新たな気持  
ちでスタートいたしました。

町では、4月に高機能の指令セン  
ターやデジタル無線といった近代  
的な設備の新消防庁舎が完成し  
新たな場所での業務が開始され  
ました。また、懸案でありました  
役場新庁舎の起工式が現在の役  
場敷地内で行われ、早期の完成  
に向けて工事が着工されました。

さて新年を迎え、3月には役場新  
庁

舎が完成します。新庁舎は、建物の一  
部が愛媛県の庁舎として土木事務所な  
どの業務が行われる町と県との合同庁  
舎となります。また、これまで手狭な  
ため本庁舎以外に配置していた部署や  
業務が本庁舎に集約され、来庁者の利  
便性や更なる行政サービスの向上が期  
待されるものであります。また、大規  
模な災害が発生した際には防災・減災  
の拠点となる施設でもあります。

高速道路につきましては、四国西南  
地域の活性化や命の道として必要な道  
路であります。津島道路(津島インター  
チェンジく柏)が事業化され一日も早  
い工事着工を願うものであります。が、  
愛南町から宿毛市間の高速道路にお  
いても引き続き行政、町民一丸となり、  
そして関係市町村とも連携して早期整  
備を要望していかねばなりません。

まち・ひと・しごと創生(地方創生)は、  
地方自治体においても地方版地方創生  
総合戦略が求められ、本町においては  
今年3月には町の将来の人口推計を盛  
り込んだ人口ビジョンと地域資源を活  
用した総合戦略が策定されます。本町  
の人口の現状と将来の展望を踏まえた、  
活力のある産業や子育て支援の充実、  
若者の定住促進等施策を展開するため  
には議会においても議論が活発に行わ  
れ、関係機関が一体となった事業展開  
が必要と考えます。

町議会としましては、ともにあゆみ  
育て創造するまちづくりを進めていく

ために、町民の代表である議事機関と  
して、「信頼される議会」をめざすこと  
が重要であると考えます。そのために  
は議会と理事者である執行機関の両輪  
の良好な関係を築きながら議会運営に  
引き続き努めていかねばなりません。  
更には議員自ら常に改革意識を持つ  
て議会に臨み、開かれた議会をめざす  
所存であります。

私たち町議会議員一同、町民の皆様  
とともに愛南町発展のために歩んでい  
きたいと考えております。

今年一年が皆さんと愛南町にとりま  
して素晴らしい年となりますようご祈  
念申し上げます。新年のあいさつとさ  
せていただきます。